

第4回情報連絡会技術提案					
	企業者等名称	技術提案	提案概要	お問合せ先	関連提案番号
1	有限会社水工技研	SkG-CAD、配水システム、給水システム	水道管の耐震化工事で、工事期間中、日々の出来形報告書類として作成する「工事週報」や「工事進行図」の作成と各種集計表を自動作成するアプリケーションです。 本システムで工事進行図を作成していく事により、完成検査時に提出を義務付けられている切管整理表・受注者持配管材料整理表・支給材料整理表・発生品整理表など各種材料整理簿もボタン操作のみで自動集計し印刷する事が可能です。 これにより、従来の手作業による集計作業の煩わしさを大幅に解消することが出来ます。 また、クラウドを利用し、現場から設置管材の情報をスマホ、タブレットに入力して、継手チェックシートを作成できます。	担当部署 開発事業部 電話番号 03-6454-0515 E-mail skg.support@suikogiken.co.jp	(パネル展示) 提案番号1 (クラウド展示) 提案番号1
2		マブリイ活用による橋梁管理	提案企業にお問合せください	—	(パネル展示) 提案番号2 (クラウド展示) 提案番号2
3	株式会社ミライト・ワン	マブリイ活用による樹木管理	QIOSアプリによる樹木管理の適正化 ・iPhone、iPadのProモデルに搭載のLiDARによる測量（樹種、樹高と直径、座標の把握） ・データ出力もCSVやShapefileへ出力することが出来るので、GIS等への連携が可能 ○面的な調査の対応（中距離/長距離LiDAR、レーザードローンの活用） ・歩くだけで情報を収集できる中距離LiDARや、200m届く長距離LiDAR、レーザードローンを利用することで大面積の調査も可能 ・日常のiOSでの活用と合わせて全体の状況把握、基礎データの作成が可能	担当部署 みらいビジネス推進部 E-mail mapry@mirait-one.com	(パネル展示) 提案番号3 (クラウド展示) 提案番号3
4		CIM・点群・ドローンを利用した施工管理	OCIMデータ（3Dデータ）の活用 ・3DのCIMモデルと工事進捗（時間軸）を組み合わせた4D工程管理、見える化。 ・点群と3Dモデルを活用した施工シミュレーションによる事前の作業性、安全性確認。 ・正確な位置でのCIMモデルの出現とVR/ARによる工程確認。 OUAVの定期フライト（定期点検） ・ドローンによる定期的フライトによる、全体の進捗状況を管理 ・2D平面図と工事進捗（時間軸）を組み合わせ、時系列での施工の進捗状況の見える化 ・差分解析により変化量の見える化（差分解析ヒートマップ）	E-mail fs-cad@mirait-one.com 担当 林 吾介 佐々木 礼	(発表) 提案番号1 (パネル展示) 提案番号4 (クラウド展示) 提案番号4
5	合同会社JPS	高精度GNSSを活用した現況計測技術	本技術は、センチメートル精度GNSSによる簡易測量システムを基本とした、現況計測技術です。 従来の測量用GNSSと同等並みのRTK測性能ながら、準天頂衛星（QZSS）精度補強信号を活用した単独高精度測位にも対応しており、専門知識や経験を問わずカンタンに活用できる現況計測システムです。 またこの製品は、同じシステム構成でスマホ内蔵カメラと高精度GNSSを組み合わせて撮影した複数枚の画像から、3Dモデルを生成することが可能です（Sfm処理）。 その機能により、GNSSアンテナを直接据え置くことができない地点の位置情報を取得したり、現況物の3Dモデルデータを作成することが出来ます。 （2023年中頃時点は、撮影画像からの3Dモデル化には別途Sfm処理対応ソフトが必要でしたが、2023年末頃、オフライン環境でも現場で処理可能な、撮影画像の3Dモデル化（Sfm処理）アプリを提供開始予定です）	担当部署 開発部 電話番号 050-5806-2083 E-mail jps@qzss4survey.com	(発表) 提案番号2 (パネル展示) 提案番号5 (クラウド展示) 提案番号5
6	株式会社日立製作所 水・環境営業統括本部	水管橋点検支援ソリューション	UAV測量およびスマートフォンなどのデバイスによるハンディ測量技術を組み合わせ、水管橋の全体構造データおよび画像データを取得します。取得したデータをもとに3D点群データ処理やAI画像分析をおこない、水管橋の経年変化（歪み・スレ・劣化等）や錆などを診断・検知します。	担当部署 水・環境ビジネスユニット バリューチェーンTSS事業開発本部 DX推進部 安藤 菜子 電話番号 070-3953-2620 E-mail nako.ando.bd@hitachi.com	(パネル展示) 提案番号6
7		管路管理支援システム	管路属性データや土壌データ、漏水事故情報等の各種データをもとに水道管の事故リスク評価をおこないます。管路投資額、漏水損失額などの将来指標を予測・可視化し、将来投資を平準化しつつLCCを最小化する更新計画を数理最適化手法により自動計算します。都市特性・エリア特性を加味した効率的な管路更新計画の策定を支援し、投資効率の向上や効率的な管路更新の実現を目指します。		(パネル展示) 提案番号7
8	株式会社 日立製作所 公共システム事業部	地中レーダー探査装置とAI解析を活用し地下埋設物を三次元で表示する技術「地中可視化サービス」	本サービスは、実際の地下埋設管の情報を、上下水道、ガス、電気、通信などの道路占用事業者、設計事業者、施工会社等に対して提供するものです。 地下埋設管は管理が難しく、位置把握のために図面を収集するも、道路の拡張等による基準点のズレや、図面情報と実際の埋設結果が異なる場合などもあり、掘り起こしに伴う工事の際は試掘等の目視確認を行うものの、施工時の埋設管損傷等の事故は頻発しています。これらの課題を解決するのが本サービスであり、実際に埋設されている管の位置情報をレーダーで取得し、AIを用いて解析を行うことで、図面情報ではなく実際の埋設管の位置を基にした情報をご提供します。 また、要望に応じた機能開発を進め、地下埋設管の情報のCADでのご提供や、お持ちの図面情報と重ね合わせ三次元化してご提供することも可能となります。これにより、設計や施工業務における効率化や手戻り防止、事故削減等をこれまで以上に支援することが可能となっています。	担当部署 社会ビジネスユニット 公共基盤ソリューション本部 社会インフラ保守事業推進センター 田川 大介 電話番号 080-1032-9369 E-mail daisuke.tagawa.cu@hitachi.com	(発表) 提案番号3 (パネル展示) 提案番号8 (クラウド展示) 提案番号6
9		CYDEEN フィールド作業支援サービス	フィールド作業支援サービスは、管理者と現場作業者をリアルタイムにつないで、進捗管理や作業支援が行えます。スマートデバイスを活用し、フィールド作業の「品質向上」「省力化」「見える化」を支援します。 フィールド作業支援サービスは、以下のニーズにお応えします。 (1) 現場の映像を見ながらリモートでサポート 映像・音声を用いてリモートで作業指示が行えます。最大で20人同時接続が可能、撮影した写真にスクッチをして指示することもできます。 (2) 現場作業者の負担を軽減 「事前の資料印刷」「現場到着時の電話連絡」「作業完了後の報告書作成・送信」など、現場作業者の事務作業を効率化し、負担を軽減します。 (3) 属人化を防ぎ作業の標準化を実現 作業内容をコンテンツ化することで、状況に応じた作業支援・作業誘導が可能になります。作業内容を動画で確認することもできます。 (4) 作業進捗の「見える化」 管理者画面では、担当者ごとの作業進捗率や作業完了時刻がリアルタイムに更新されます。作業結果や現場で撮影された写真もすぐに確認することができます。		(クラウド展示) 提案番号7
10		設備点検データを活用した劣化要因分析のご紹介	劣化要因分析支援サービスは、設備機器に関する既存の維持管理データ（諸元、点検、補修データなど）をAIで分析し、施設や設備の損傷状況、健全度を予測することでインフラ施設や設備の点検・補修計画の立案を支援するサービスです。 劣化要因分析支援サービスは、以下の特長を有しています。 (1) AI（機械学習）による分析で、点検・補修計画の立案時間を削減 人が行っていた点検・補修優先箇所の優先順位付けを、AI（機械学習）を利用した損傷予測や健全度予測により省力化することができます。 また、分析した結果を活用することで、効率的な点検・補修計画の立案が可能です。 (2) 施設や設備を限定せず、さまざまな分野で分析可能 これまでお客さまが蓄積してきた維持管理データ（諸元、点検、補修など）があれば、インフラ施設や設備の種類を問わず劣化要因分析が可能です。 (3) 損傷状態を「見える化」し、点検・補修箇所の見落としを防止 施設の劣化状態をグラフィカルに表示することで、点検・補修優先箇所の見落とし防止や点検・補修の優先順位付けに活用することができます。		(発表) 提案番号4 (パネル展示) 提案番号9 (クラウド展示) 提案番号8
11	株式会社 日立システムズ	CYDEEN 水インフラ監視サービス	CYDEEN水インフラ監視サービスの一つである、水質監視サービスは、末端地域における残留塩素濃度確保や定期的な水質確認作業の効率化、安全な水の供給を目的として、リアルタイムに残留塩素濃度を監視するシステムをご提供します。 クラウド技術を活用することで遠隔監視が可能となり、水質をリアルタイムで監視することが出来ます。末端地域における遠隔監視と排水作業の自動化により、効率的な残留塩素濃度確保をすることが出来ます。 水質監視サービスは、以下の特長を有しています。 (1) 配水末端地域などにおける残留塩素濃度確保 人口減少や過疎化、当初計画からの用地変更により、配水末端地域において水の停滞が多くなり、残留塩素濃度低下件数が増えています。それに伴い、現場調査と排水作業及び排水量の増加が問題となっています。遠隔監視と排水作業の自動化(※)により、効率的な残留塩素濃度確保を実現します。そのほか、災害時応急給水拠点に設置されている災害用貯水タンクに設置することで、災害時の円滑かつ安全な給水拠点の開設が期待できます。(※遠隔自動排水はオプション機能です。) (2) 定期的な水質確認作業の効率化 災害用貯水タンクなどでは、人の手による定期的な水質確認作業と排水作業が実施されており、施設管理者の負担となっています。この作業を自動化することで、作業負担の軽減が期待できます。 (3) 安全な水の供給 水質確認の機会を増やすことで、水道法基準の「蛇口で塩素濃度0.1mg/L以上の維持」の維持にご活用ください。	「CYDEEN（サイディーン）」に関するお問い合わせ・資料請求 https://www.hitachi-systems.com/form/ind/cyden/contact.html	(パネル展示) 提案番号10 (クラウド展示) 提案番号9
12		CYDEEN 維持管理システム	維持管理システムは、設備の台帳管理、現場作業の効率化、予備品管理、設備稼動データの管理や予算管理など保全業務のPDCAサイクルを支援します。 維持管理システムは、以下の特長を有しています。 (1) 保全計画の立案から点検・故障履歴など設備情報を一元管理 設備・機器・部位当の構成情報に合わせて設備データを階層立てて管理できるため、データの一元管理ができます。図面や取扱説明書などの設備に関するドキュメントやファイルを管理できます。 (2) タブレットを活用し、点検票記入作業の手間軽減 タブレット機能を利用することで、点検リストの入力チェック、トレンド表示や写真撮影など、現場での作業記録の精度向上および作業効率化を実現します。 (3) システムの柔軟性・拡張性 台帳や管理項目を業務に合わせて変更できるため、新しい業務の追加や変更などが発生した場合でも、柔軟に対応することができます。 他システム連携も対応が可能です。		(クラウド展示) 提案番号10

13	IQGeo Japan株式会社	モバイルと地図を活用した現場情報共有技術「IQGeo Platform」	・災害対策の地図共有プラットフォームとして、水道や他インフラで活用されています。SNSでの被害情報の収集、交通渋滞、現場写真などをリアルタイムに収集可視化し、共有できます。また、道路交通情報や車両の高さ（道路幅）を考慮した応急給水現場までの最適ルートを抽出し、ナビとしても利用できます。PCでもモバイル端末でもGoogle Mapsのような操作感で誰でも簡単に操作ができます。 ・山間部などの電波が届かないエリアではモバイル端末をオフラインで利用でき、仕切弁の位置や情報などを確認できます。また写真や情報を記録し、電波が再びつながった際に、サーバ側と同期して情報を共有することができます。 ・現地で撮影した動画や写真はモバイル端末の地図上に登録することができ、また現地調査結果の一覧をCSVなどに出力可能です。 ・モバイルで断水シミュレーションができます。工事箇所や事故地点やを指定し、閉止する仕切弁と影響を受け断水するメータを一覧表示・出力します。断水検索の結果を“断水のお知らせ”として、局内用やお客様配布用のピラを作成可能です。	担当部署 営業部 電話番号 090-6568-5627 E-mail info.jp@iageo.com	（発表） 提案番号5 （パネル展示） 提案番号11 （クラウド展示） 提案番号11
14	エヌエスティ・グローバルIST株式会社	製品名：SpreadRouter-MW 技術名：LoRa_250mW無線出力	1. 本製品には、PLC連携でシリアル通信：Modbus-RTUプロトコル、多種インターフェース（アナログ、電流計測）を備えています。センシング技術を求められる場合、市販センサーや計測器を連動させる事が可能です。また、LoRa通信で計測取得したデータを集約します。 2. 弊社LoRa通信の技術。見通し距離：10km／中継機能：1.2段ホップの広範囲を網羅させる技術を確立させています。よって点在している点検箇所に対して、10km×12中継＝半径120kmを同一無線ネットワークで包括させます。 3. 250mW対応。無線出力パワーアップにより地下埋設設備（鉄蓋マンホール）など、各種通信方式では困難な環境下でもデータ通信が実現できます。実証実験では鉄蓋マンホール内部から地上50m付近までのデータ到着を確認しております。 これら、1～3を実現させる製品が「SpreadRouter-MW」になります。 また、通信機器・センサー等への電源供給についてもアルカリ電池やニッケル水素電池を利用した電源装置もご用意しております。	担当部署 スマートIoT事業部 電話番号 03-5949-4711 E-mail ksakamoto@nstg.co.jp	（パネル展示） 提案番号12
15	丸紅株式会社	infrawiseサービス（読み：インフラワイズ）	提案企業にお問合せください	—	（パネル展示） 提案番号13 （クラウド展示） 提案番号12
16	フリースタイル・テクノロジー・ジャパン株式会社	エネルギー消費の集計分析自動化	【各拠点の集計分析を自動化し、リアルタイム報告と自律制御による最適化】 ①設備別の電力使用量から、蓄電池や太陽光など電力関連情報を統合監視。各電力設備の制御を自律制御に置き換え可能。地図連携、通知機能、エリア担当別のマルチテナントシステム他を標準搭載。 ②異常時や管理値を超える事前通知。通知と記録を行い、集中管理やレポート発行も可能。請求書の高精度AI-OCR読み取りから情報取り込みも可能なためGHG報告も自動化可能。 ③AI分析による利用傾向の解析や相関分析を経て、遠隔制御機能による調整を自動化可能。	担当部署 営業マネージャー 岡本 宛 電話番号 03-5530-8876 E-mail mitsuyoshi.okamoto@freestyleiot.com	（パネル展示） 提案番号14 （クラウド展示） 提案番号13
17		韓国トップシェア水道自動検針システム	【区画管理機能でデータを階層別に管理！親子メータの差分やAIによる異常分析】 スマート水道メータのデータを自動検針システムとして取得し、請求書に落とし込むシステム。メーター設置エリアをブロック管理することで漏洩箇所の推定（区画管理）。異常通知機能と遠隔開閉機能による対応迅速化。地図連携による訪問効率の向上。エリア担当別のマルチテナントシステム他を標準搭載。 ＊さらに過去データをAIによる分析が可能。電子化されていない情報は手書きも含めて高精度AI-OCR可能。		（発表） 提案番号6 （パネル展示） 提案番号15 （クラウド展示） 提案番号14
18		在庫管理の最適化を実現するAI発注	【各管理場所における製品の需要を予測して最適な発注点を設定可能】 欠品を最小限に維持しつつ、担当者様を在庫管理業務から開放し他のコア業務に時間を割り当てて頂けます。 店舗実績として、全業務をAI対応するケースもあるが、一般的には以下実績。 ＊国内大手様、世界的大手様のAIを精度・納期・コストの全てで上回ったケース多数 ①在庫管理にかかる時間を大幅に削減 ②平均在庫削減率として数十％向上 ③在庫量の削減による在庫スペースの縮小 ④発注点最適化により資金繰りの向上		（パネル展示） 提案番号16 （クラウド展示） 提案番号15
19		会計伝票ペーパーレス化を実現する高精度OCR	【多種フォーマットを認識し、データを判別しながら統一管理できるプラットフォーム】 ①AI-OCRで書類の判定とデータ読み取りを実施し、 ②各フォーマットから抜き出したデータを統一の完了表に落とし込み、 ③企業様別、ステータス別に状況を統一管理、 ④後工程の審査や会計システムに合わせたデータ提供までを実現。 ＊情報読み取りに置いて補足 他社様のAI技術やRPAソリューションでは他業界でも対応が難しく、AIでも精度が悪いと確認業務ばかりが増えて導入効果が期待に届かないケースが多くあります。		（パネル展示） 提案番号17 （クラウド展示） 提案番号16
20		台帳情報図面の統合を実現する高精度AI-OCR	①各種台帳情報図面やドキュメントを統一管理システム上で保管、内容抽出から分析まで対応。アラート通知、遠隔制御、地図連携含むダッシュボードの可視化、対応記録機能、イベントレポート、集計レポート機能、担当エリアだけに情報を絞るグループ機能、マルチテナント管理。 ②異常時や管理値を超える事前通知。通知とともに記録を行い、集中管理やレポート発行も可。請求書の高精度AI-OCR読み取りから情報取り込みも可能なためGHG報告も自動化可。 ③同施設どうしの情報比較やテーブルデータの相関性分析まで実現可能。		（パネル展示） 提案番号18 （クラウド展示） 提案番号17
21		各データ相関性AI分析による浄水設備の自律調整	【過去データ相関性分析とリアルタイム天候情報から最適運営の自律制御と統合監視】 ①内容統合管理から分析まで対応。過去データの相関性と寄与度をAI分析することで管理対象地点に特化したモデルを作成。アラート通知、遠隔制御、地図連携含むダッシュボードの可視化、対応記録機能、イベントレポート、集計レポート機能、担当エリアだけに情報を絞るグループ機能、マルチテナント管理。 ②異常時や管理値を超える事前通知。通知とともに記録を行い、集中管理やレポート発行も可。過去書類も高精度AI-OCR読み取りから情報取り込みも可能。 ③同施設どうしの情報比較やテーブルデータの相関性分析まで実現可能。		（パネル展示） 提案番号19 （クラウド展示） 提案番号18
22		各データ相関性AI分析による藻類発生の短期予測	【過去データ相関性分析とリアルタイム天候情報から最適運営の自律制御と統合監視】 ①内容統合管理から分析まで対応。過去データの相関性と生育への寄与度をAI分析することで管理対象地点に特化したモデルを作成。アラート通知、遠隔制御、地図連携含むダッシュボードの可視化、対応記録機能、イベントレポート、集計レポート機能、担当エリアだけに情報を絞るグループ機能、マルチテナント管理。 ②異常時や管理値を超える事前通知。通知とともに記録を行い、集中管理やレポート発行も可。請求書の高精度AI-OCR読み取りから情報取り込みも可能なためGHG報告も自動化可。 ③同施設どうしの情報比較やテーブルデータの相関性分析まで実現可能。		（パネル展示） 提案番号20 （クラウド展示） 提案番号19
23		水管橋点検における画像+計測データのAI統合分析	【高精度AI画像検出技術とデータAI統合解析技術】 ①プラットフォームの機能として解析結果のアラート通知や地図への落とし込み、点検レポートを出力可能。エリア担当別のマルチテナントシステム他を標準搭載。 ②撮影画像データから異常箇所を検出し、計測値データと合わせて統合監視 ③計測値データと画像検出データを過去の傾向と照合しながらAI解析		（パネル展示） 提案番号21 （クラウド展示） 提案番号20
24		水道自動検針システム+EMS	【水道の自動検針だけでなくエネルギー消費の最適化を実現可能】 ①スマート水道メータのデータを自動検針システムとして取得し、請求書に落とし込む。ビッグデータとして解析し、独居高齢者様の福祉課題の検知（見守り機能）。またメーター設置エリアをブロック管理することで漏洩箇所の推定（区画管理）。遠隔開閉機能や地図連携、通知機能、エリア担当別のマルチテナントシステム他を標準搭載。決済システムとの連動可能。 ②上記システムと連結できるエネルギー統合監視システムがあり、太陽光+電気自動車+蓄電池+電気メーター情報を取りまとめ、設備別の運転状況と発電状況から蓄電放電を自律制御するピークカットピークシフトシステムとして活用。		（パネル展示） 提案番号22 （クラウド展示） 提案番号21
25		漏水の早期検知を実現する音データ×水道区画管理	【区画管理機能でデータを階層別に管理！親子メータの差分やAIによる異常分析】 親子メータの差分取得し、該当箇所の音データを併せて活用することで定量的、定質的な漏水検知と場所の絞り込みを実現。 標準の仕組みとしてはスマート水道メータのデータを自動検針システムとして取得し、請求書に落とし込むシステム。メーター設置エリアをブロック管理することで漏洩箇所の推定（区画管理）。異常通知機能と遠隔開閉機能による対応迅速化。地図連携による訪問効率の向上。エリア担当別のマルチテナントシステム他を標準搭載。 ＊さらに過去データをAIによる分析が可能。電子化されていない情報は手書きも含めて高精度AI-OCR可能。		（パネル展示） 提案番号23 （クラウド展示） 提案番号22
26		現場映像データ分析による高リスク環境・行動判定	【工事現場における危険行動の予測と場内安全診断】 ①遠隔制御機能や地図連携、通知機能、エリア担当別のマルチテナントシステム他を標準搭載。決済システムとの連動可能。 ②撮影データの解析による危険場所の自動判定。通知とともに記録を行い、集中管理やレポート発行も可能。 ③同時に多点で発生する危険行動を区別して自動判定可能。通知とともに記録を行い、集中管理やレポート発行も可能。		（パネル展示） 提案番号24 （クラウド展示） 提案番号23
27		設備データの統合管理とAI異常検知（数値・画像）	【各拠点設備を個別に集計分析を自動化し、リアルタイム報告と統合監視を実現】 ①各社設備データのプロトコルの統一から監視システム、分析まで対応。アラート通知、遠隔制御、地図連携含むダッシュボードの可視化、対応記録機能、イベントレポート、集計レポート機能、担当エリアだけに情報を絞るグループ機能、マルチテナント管理。 ②異常時や管理値を超える事前通知。通知とともに記録を行い、集中管理やレポート発行も可能。請求書の高精度AI-OCR読み取りから情報取り込みも可能なためGHG報告も自動化可能。 ③AI分析による運転傾向の解析や相関分析を経て、遠隔制御機能による制御調整を自動化可能。		（パネル展示） 提案番号25 （クラウド展示） 提案番号24
28		調査計画の提案に向けたAI相関性分析と寄与度解析	①過去データを統一管理システム上でAIによる相関性分析、寄与度の把握。内容抽出から分析まで対応。アラート通知、遠隔制御、地図連携含むダッシュボードの可視化、対応記録機能、イベントレポート、集計レポート機能、担当エリアだけに情報を絞るグループ機能、マルチテナント管理。 ②相関性分析結果をもとに把握している情報から熟練者様の思考パターンを模倣した計画システムの実現。		（パネル展示） 提案番号26 （クラウド展示） 提案番号25

29	メタウォーター株式会社	水道施設台帳管理システム	水道施設台帳管理システムは当社クラウドサービスとして、水道事業者様の保有する設備や機器の仕様等の諸元情報や関連する図書類、点検や修繕等の維持管理情報などを一元的に管理するとともに、水道事業者様のアセットマネジメントを支援するシステムです。 具体的には、「台帳管理」「維持管理情報管理」「健全度診断・分析」「計画策定」「図面・ドキュメント管理」等の各種機能を有しており、設備の劣化状況や健全度を可視化したり、更新費用のシミュレーションや更新計画策定が可能となります。 また、タブレット等の携帯情報端末を用いて日常点検業務を効率的に行える現場点検作業効率化ツールでは、現場にて点検結果を入力しクラウドデータセンターへ蓄積することで、作業の効率化、情報の共有化、水道施設台帳管理システムとのデータ連携が図れます。 本システムは全国の水道事業者様への導入に加え、PFI/DBO/DB/包括委託等の公民連携事業における当社受託現場においても活用しています。	担当部署 営業本部 全国営業支援部 電話番号 03-6853-7341 E-mail nagai-takuma@metawater.co.jp	(クラウド展示) 提案番号26
30	株式会社ミライト・ワン・システムズ	実績呼量を活用してコールセンター向け自動シフト表作成を実現「CastingTable4.0」	・WFM（ワークフォースマネジメント）ツール「Casting Table4.0」 ・コンタクトセンターのマネジメントを最適化するWFMツールです。呼量予測から人員配置、勤怠管理、評価まで人員管理のあらゆる工程をトータルにサポートします。 ・AI呼量予測サービス ・AI技術を用いた呼量予測モデルを構築し、PoC（検証）をおこなうサービスです。呼量と因果関係のあらゆる情報を見つけ出し、お客様の業務に特化した呼量予測が可能です。	担当部署 デジタルイノベーション事業本部 DXサービス部 電話番号 03- 6625 - 0838 E-mail casting@mirait-one.com	(発表) 提案番号7 (パネル展示) 提案番号27 (クラウド展示) 提案番号27
31	ジオ・サーチ株式会社	掘削状況3D管理アプリを活用した水道施設整備・管理の高度化「ちかデジ」(旧称しくつ君®️)」	「ちかデジ」(旧称しくつ君®️)」は、個人や会社で所有しているスマートフォンやタブレットで掘削範囲の動画を撮影し、専用アプリに投稿するだけで、3Dデータや平面図・断面図を作成するクラウドサービスです。水道更新事業などで、「ちかデジ」を活用することで、試掘工事で行われている露出した埋設管の検測、記録、図面作成の作業フローを、デジタルデータを基にした半自動化フローに置き換えることができます。また、試掘工事に限らず、新設管の敷設においても活用が可能です。さらに、「ちかデジ」で取得・作成した3Dデータを地上・地下インフラ3Dマップ®等のデジタルツインに重ねて、3Dデータの精度向上や最新の情報への更新に役立てることも可能です。	担当部署 新規事業開発部 電話番号 03-3731-3650 E-mail suido@geosearch.co.jp	(発表) 提案番号8 (クラウド展示) 提案番号28
32	株式会社ニュージェック	リアルタイム水圧データを活用した漏水検知システム	当社が開発する漏水検知システムは、配水管網内に面的に配置された水圧センサにより得られた時系列の水圧データをもとに面的な圧力分布を描き、通常時の圧力分布との変化量を評価します。それとともに、あらかじめ構築している管網水理計算モデルにて圧力分布の変化を再現検証することで、漏水発生箇所の範囲を絞り込み、地図上に漏水箇所を示すことが可能となります。	担当部署 新規事業開発グループ 電話番号 06-6374-4024（代表） E-mail toiawase_rosui@newjec.co.jp	(パネル展示) 提案番号28
33	株式会社クボタ	高度化した設計積算CADシステム「AQUA-Σ SUPER」及びAIを活用した自動配管設計支援システム「PIPE-Pro」	【AQUA-ΣSUPER】 CADで作図した配管図等の図面情報から、自動で材料・管工事・土工事数量を算出し、積算明細書へ自動計上できるシステム。数量計算結果は、各種数量計算書として印刷・電子ファイルへ出力可能です。また、配管詳細図、横断面図、縦断面図、舗装本復旧図等の各種図面の自動作成も可能です。 【PIPE-Pro】 自動配管設計支援システムは、水道管路の設計ルールを遵守した管割図の作成・材料集計までを自動化し、管路設計のスピードアップに貢献します。本システムには、重複処理を含めた一体化長さの自動検討機能、配管計画線への管路位置のAIを活用した自動調整機能、自動旗上げ機能等を搭載しており、管割図、材料集計表の自動作成が可能です。	【AQUA-ΣSUPER】 担当部署：管総研営業部 電話：06-6470-6300 E-mail：wtl.g.wti-o@kubota.com 【PIPE-Pro】 担当部署：パイプシステム営業推進部 販売促進課 電話：03-3245-3216 E-mail：kbt.g.pskouhouhp@kubota.com	(発表) 提案番号9 (パネル展示) 提案番号29 (クラウド展示) 提案番号29
34	ジャパン・トゥエンティワン株式会社	衛星データを活用した漏水検知ASTERRA「リカバ×マスタープラン」	アステラ製品の国内採用数は、2023年度末までで80事業者を超える見込みとなりました。漏水可能性エリアを半径100mの円で提供する「リカバ」に関しては、国内初の2年連続2回目の採用事業者が出てきたことで、有収率の改善に向け、最重点リスクエリアの発見等、新たな示唆や取り組みへの方向性が得られました。	担当部署 豊橋本社 電話番号 0532-66-0021 E-mail utils@japan21.co.jp	(発表) 提案番号10 (パネル展示) 提案番号30
35	株式会社エイト日本技術開発	衝突回避できる小型ドローン技術 ～高性能カメラによる画像解析技術を駆使した水管橋点検への新たな挑戦～	【想定する点検対象施設】 水管橋および高架橋、高架水槽、配水塔、浄水場等施設の高所部の外壁や配管など 以下の特徴を持つ“小型でぶつからないドローン”を利用することで、これまで対応が困難であった施設の効率的な点検を行うとともに、それらの特徴を踏まえた維持管理方法を構築していくことが可能となる。 ● 離・着陸時に広い平場を必要としない。(ハンドリリース、ハンドキャッチ) ● 非GPS環境下でもぶつからない(全方向衝突回避センサーを有する) ● 操縦が容易(当日から利用可能) ・ ・ 各種申請関係を省ける場合 ● 現場で、持ち運び、セットアップが容易。 ● 最大で構造物との離隔11cmまで近接可能なため、狭隘部の撮影が可能	担当部署・担当者 E Jイノベーション技術センター・濱野 電話番号 03-5342-5005 E-mail ejitc-contact@ej-hds.co.jp	(発表) 提案番号11 (パネル展示) 提案番号31 (クラウド展示) 提案番号30
36		ポート型ドローンによる点検・調査	【想定する点検対象施設】 空間が狭い各種図案、沈砂池、水路、溝端等の水道施設など 最小桁下空間横幅1.5m、桁下高0.5mあれば進入可能で、水面上を全方向に移動できるドローンで点検を実施する。動力は内燃機関ではなくバッテリー(上面プロペラ)であり、調査時の水質への影響も少なく実施が可能。		(パネル展示) 提案番号32 (クラウド展示) 提案番号31
37		AUV(自律型無人潜水機)を活用した貯水池の水質管理	【想定する調査対象施設】 貯水池 自律型無人潜水機(Autonomous Underwater Vehicle)は、コンピュータと各種センサー類を搭載した水中ロボットである。予め設定したルート(コース・深度)をAUVに自律航行させ、搭載した多項目水質センサーで貯水池内の水質(水温、DO、pH、クロロフィル、フィコシアニン等)の三次元データを取得する。		(パネル展示) 提案番号33 (クラウド展示) 提案番号32
38	株式会社サイバーエージェント	AI電話エージェント	AIの音声技術を使って電話対応を自動化することができる製品です。ボイスボットという仕組みを使っており、いわゆる高齢者などのデジタルデバイスと言われる方々も含めて活用していただけるシステムとなっております。	担当部署 AI事業本部 電話番号 050-5445-1037 E-mail miyanaka_tsubasa@cyberagent.co.jp ai-call-agent@cyberagent.co.jp	(パネル展示) 提案番号34 (クラウド展示) 提案番号33
39	フジテコム株式会社	IoTを活用した漏水事故早期対応技術「遠隔漏水監視システム リークネットセルラー」	IoT遠隔漏水監視システム リークネットセルラーは、携帯通信網の採用とクラウド処理技術の開発により、いつでもどこでも漏水の有無を確認でき、効率的な管路維持管理が可能となります。本日システムを活用した水道管路の漏水DXにより次の効果が期待できます。 ①危機管理体制の強化 ②老朽管路の長寿命化に寄与 ③技術継承問題の解決 ④業務効率化 ・システムの概要としては、全国約170事業者様で9000箇所以上の漏水を発見した実績のある超高感度センサで捉えた音圧データを金属罐下よりLTE-Mでクラウドサーバーを介し、独自のアルゴリズムにより毎日漏水判定されたデータをモバイル端末に送信します。 ・漏水発生の際には登録したメールアドレスやLineグループに警報通知されますので迅速な初動対応が可能となります。 ・新たな機能であるAIによるハイブリッド判定、Line連携、ファイル共有により漏水対応の更なる迅速化が可能となります。 ・SaaSモデルのため、初期導入費用がかからず漏水防止費用の平準化にもつながります。	担当部署 営業本部 電話番号 03-3865-2960 E-mail e-honbu@fujitecom.co.jp	(発表) 提案番号12 (パネル展示) 提案番号35 (クラウド展示) 提案番号34
40	株式会社ミラテドローン	ドローンによる水管橋点検サービス	ドローンを用いた水管橋点検を行います。可視光、赤外線カメラを搭載したドローンで水管橋全体を撮影し、損傷、損傷可能性箇所を一部AIを用いて解析いたします。最終は報告書として自治体様へ提供いたします。	担当部署 営業本部 西日本営業部 電話番号 078-940-0307 E-mail info@miratecdrone.co.jp	(パネル展示) 提案番号36 (クラウド展示) 提案番号35
41	株式会社電算システム	音響/振動診断による検査、点検支援「AnimoWaveBase」	センサから得られる音響・振動データを分析し、製造設備や橋梁などの構造物の状態を可視化。機械学習による異常判定で、対象物の異常状態をいち早く検出し、ロスを防止し、生産設備の最適運転に貢献します。 【特徴】 ・五感のデジタル化：音響分析と振動詳細分析の活用 →熟練者の感覚（聴感、触感）をデジタル化。設備安定稼働、生産性向上へ寄与。 ・周波数特性だけではなく、時系列変化も診断に活用 →振動系やFFT解析では見えない状態も監視。 ・エッジAIでリアルタイムに状態監視 →音響・振動の両メディアを利用し、設備稼働状態の特徴量を抽出。 →抽出した特徴量を適切なAIで学習。少量データによる早期システム立ち上げを実現。	担当部署 アドバンスドサービス事業部 営業部 第二営業課 電話番号 052-961-3670 E-mail kikaku-2@csb.densan-s.co.jp	(クラウド展示) 提案番号36

42	コネクシオ株式会社・ウィットシステムズ株式会社（協働開発）	IoT×AIを活用したポンプ設備の予知保全システム「CBM-X」	本提案ではIoT等の先進技術要素を活用した「センシング技術」とAIや分析を活用した「故障予知」や「設備劣化状況の分析」が行える予知保全システムをご提案致します。 特に水道事業ではポンプ設備がたくさんあり、また、老朽化が進む一方で維持しながら継続して活用していかなければいけないものも多いかと思えます。 しかし、ポンプ設備の維持管理においては作業者の勤や手によって行われる巡回点検が実施されておりますが、施設や設備の点検には多くの時間と費用を要しているため、より効率的で効果的な維持管理の実施が求められると考えます。今後、作業者の高齢化や減少が見込まれる中、本システムを活用頂く事で設備の維持管理業務の効率化に繋がってきます。 また、予知保全技術を活用する事で、時間基準保全（Time Based Maintenance）から状態基準保全（Condition Based Maintenance）が実現可能となり、保全に関わるライフサイクルコストの削減に貢献できると考えています。	担当部署 コネクシオ株式会社 IoTソリューション部 電話番号 03-5408-3177 E-mail nagayama.yutaka@conexio.co.jp 担当部署 ウィットシステムズ株式会社 電話番号 092-433-8284 E-mail ishikawa@witsys.co.jp	（発表） 提案番号13 （パネル展示） 提案番号37 （クラウド展示） 提案番号37
43	東京ガスネットワーク株式会社	eガスアカデミー（eラーニングシステムおよびコンテンツ提供サービス）	「eガスアカデミー」は、東京ガスグループを含む複数の都市ガス事業者を中心に利用されているeラーニングシステムである。従来、集合研修を対面で実施していた事業者に対して、教育者側の受講者管理、進捗管理といった管理手間や、受講者側の移動や通常業務との日程調整といった負担軽減に寄与するサービスである。 本システムの特徴として、研修に特化した多様な機能が搭載されており、各事業者ごとの業務や研修イメージに沿ったeラーニングシステムを構築できることである。例えば、受講結果については、受講者や組織、特定の属性ごとに進捗率、初回正答率、受講時間や、過去の受講履歴などを確認することができるため、研修の効果測定を行うことが可能であり、受講結果に応じた研修の見直しに繋げることも可能である。その他、他システムと比較した本システムの特徴は、料金プランが毎月の研修状況に応じて柔軟に設定できること、PCやスマートフォンなどマルチデバイス対応であること、小規模の研修から大規模な研修まで同一システム内で開催できることが挙げられる。また、ご要望に応じてビジネススキルに関するコンテンツなどの提供も行う。	担当部署 東京ガス株式会社事業開発部 電話番号 070-2678-9526 E-mail contact_gbs@tokyo-gas.co.jp	（パネル展示） 提案番号38
44		eガスノート（スマホ・タブレットを利用した工事点検・施設点検アプリケーション）	「eガスノート」は、東京ガスネットワークを含む複数の都市ガス事業者を中心に利用されている点検システムであり、ガス工事の品質検査・記録管理、メーターや管路の管理等の用途で活用されている。業務のペーパーレス化、業務効率化、人材育成を実現した実績がある。また、一部の水道事業体でもトライアル利用されている実績がある。 本システムは、従来紙で行っていた工事巡回点検や施設点検をスマートフォンやタブレット端末を用いて実現できる。特徴的な機能としては、各点検項目毎に写真・動画が添付できることや電子マニュアルの添付ができことが挙げられる。また、点検した結果は、WebPC画面にて閲覧、決裁、出力などができる。 点検者と管理者の双方に導入メリットを確認している。具体的には、点検者（担当者）は、事務所での紙管理業務や決裁業務のための出社が不要となり、現場と自宅の直行直帰が実現できる。一方、管理者は、現場での点検結果をタイムリーで確認することができ、点検件名の集計管理が従来の紙管理に比べて容易になる。また、電子マニュアル等の添付機能や、アプリ内の点検表が簡易に編集できる点、様々なタブレット端末に対応している特徴がある。		（パネル展示） 提案番号39
45	マイクロベース株式会社	水道使用量情報を活用した住戸単位将来居住予測技術「Mirale（ミラーエ）」	「Mirale（ミラーエ）」はAIによって現在から中長期の将来（50年先）までの空き家（空き事務所）・再入居を予測する技術です。水道使用量状況や埋設管等の時系列情報により、通常時と比較した異常検知およびコーホート等を考慮しながら空き家および再入居が発生する確率を算出します。R4年度に事業化、東京都4市、愛知県豊田市、大手ガス会社と実証実験を行っています。5年後の予測精度が92%得られることを確認できました。R5年度では東京都と都営住宅における空室予測の実証に取り組んでおります。 スマートメーターデータおよび水道検診データを水道事業だけでなく、空き家調査や都市計画策定活用した水道以外へ両輪展開を実現します。庁内において所管部署で費用負担を分割し、水道スマートメーターの普及に向けた庁内横断や設置の優先順位付けをご支援いたします。	担当部署 Mirale開発事業部 電話番号 03-6824-5316 E-mail contact@microgeo.biz	（発表） 提案番号14 （パネル展示） 提案番号40 （クラウド展示） 提案番号38
46	電通ハイテック株式会社	SOSA.C（防犯カメラ・ネットワークカメラ用 水中ハウジング）	陸上で数多く使われている防犯カメラは、ネットワークに繋いで遠隔操作ができることを最大の特徴にしております。 この機能を、水中内でも発揮させることを目的に開発しました。 PTZカメラであれば画角・ズームを遠隔操作できるので、1台で広範囲を捉えられます。 リアルタイムでの映像監視に向いており、数十台のカメラであっても扱いが楽に行えます。 映像を見る目的だけで考えれば、ITVカメラとしては比較的安価に導入いただけると考えています。 防犯カメラの性能は日々進化していますので、カメラを入れ替えるだけで性能アップが見込めます。 収納サイズさえ許せば、カメラ以外の物にもお使いいただける可能性があります。	担当部署 営業 貞明 秀幸 （さだみょう ひでゆき） 電話番号 06-6962-8277 E-mail sadamyo.h@dentuuhitec.co.jp	（パネル展示） 提案番号41 （クラウド展示） 提案番号39
47	株式会社ソラリス	空気圧人工筋肉を用いたソフトロボットを活用し上下水道管の適切な更新計画を策定「ミミズ型管内走行ロボットSooha」	弊社のSoohaは、ミミズの動きを模倣して、細くて（具体的にはΦ100mm以下）複数の90°エルボが存在する管路を生き物のように自立走行することが可能なソフトロボットである。ソフトロボットは、生き物の動きや機能を生体模倣し、素早くしなやかに動作することで、複雑な環境にロボット自らが適応してゆくという利点がある。Soohaはその特徴を活かした生物型ソフトロボットである。そのコア技術は、中央大学の研究成果を用いて独自開発をした空気圧人工筋肉である。一見するとただのゴムチューブだが、チューブの内部に世界初となる独自構造を備えており、チューブに圧縮空気を供給すると軸方向に収縮し、排気すると元に戻る。この収縮を繰り返すことによりミミズの蠕動運動を再現し、細くて複雑な管路を進むことが出来る。 既にSoohaは様々な業界から注目を集めており、活用用途としては、上水道、下水道圧送管、ガス導管、マンション排水立管、工場やプラントに存在する無数の配管に対して、配管内部の点検や清掃を行うことが可能である。	担当部署 営業部 電話番号 070-1243-3659 水野宛 E-mail mizuno@solaris-inc.com	（発表） 提案番号15 （パネル展示） 提案番号42 （クラウド展示） 提案番号40
48	西尾レントオール株式会社	モバイル端末を用いて、簡単に点群データを取得し、配管等の管理を可能にする技術「かんたん3次元測量アプリ Geoスキャン（レンタル）」	3次元点群データを取得する事が出来る技術に成ります。 GEOスキャン 特徴 ・測量の状況を可視化する事が出来る （点群データでのプレビューも可能） ・測量したデータはクラウドでも閲覧・編集が可能の為 様々な施工箇所や現地を点群データとして取得出来る技術に成ります。 3Dスキャナー 特徴 ・測量の状況を可視化する事が出来る（点群データの取得）	下記ホームページにお問い合わせ https://www.nishio-rent.co.jp/kenki/inquiry/	（発表） 提案番号16 （パネル展示） 提案番号43
49	東洋計器株式会社	スマートメーターを活用した通信サービス及びコンテンツのご紹介	8ビット電子式水道メーターにLPWA通信端末「IoT-R」を接続し、LTE回線を利用して遠隔で検針値等の水量データ及び漏水などのアラーム情報取得が可能です。 1時間単位の検針値取得が可能。またデータセンターとの双方向通信も可能。 LPWA通信端末「IoT-R」は直接基地局と通信するためゲートウェイが不要。 LPWA通信端末「IoT-R」は電池式のため、取付け場所の制約がありません。 IoT-Rに対応した水道自動検針コンテンツ「IoT-Smart7R」は水道事業体様でセンター運用が可能な各種機能を有しています。 スマートメーター活用方法として水道見える化サービス「水るっく」、高齢者見守りサービスなどの運用も可能です。	担当部署 水道事業部 電話番号 0263-48-1121(大代表) E-mail info@toyo-keiki.co.jp	（発表） 提案番号17 （パネル展示） 提案番号44 （クラウド展示） 提案番号41